

# 平成29年度琴清苑事業計画・収支予算(抜粋)

## 1 経営方針

今年度、琴清苑にとっては大きな節目の年度になります。開苑満40周年を迎え、前年度法人の計画に挙げられた、全面改築が具体的計画の立案から次のステップに移ってまいります。その為に、ここ数年にわたり浮かび上がってきている各種問題を一つひとつ解決して行く事が重要だと認識しております。

前回の介護保険制度が改正されてから続く、経営状態の慢性的な財政不安を安定した経営へ転換してまいります。

処遇面では、業務内容を個別ケア中心の業務へシフトチェンジし、処遇内容が向上して行くように取り組んでまいります。又、安定した加算を算定していける様、介護福祉士等の資格取得しやすい体制を確立してまいります。

安定した給食サービスを提供出来る様に給食事業を委託から直営方式に変更します。給食サービスの方式変更に伴い、安定した人材確保に努めます。

全ての事業で経費削減に努め、安定した経営を行っていける様に改革してまいります。

### 1 重点目標

#### Ⅰ 安定した計画的経営

- ・根本的な改革により経費の削減に努めます。
- ・収入増加に向け算定可能な加算の取得、稼働率を上げる等の対策を行って、収支が安定した業務の展開を図って行きます。
- ・全面改築の計画に基づいた業務や体制整備を引き続き行います。

#### Ⅱ 社会福祉法人としての責務

- ・各種福祉サービスを地域への福祉機能還元事業として積極的に行い、社会福祉法人としての責務を引き続き果たして行きます。

#### Ⅲ 法人の理念である「心の福祉」の実践とチームワークの強化

- ・人間的なふれあいの中での処遇が実践できるようなケアプランを引き続き作成します。
- ・チームワークを強化しながら専門職としてのプロ意識の徹底を図り、質の高いサービスを提供します。

## 2 地域福祉サービス計画

(1) 社会福祉法人等による生活困窮者に対する利用者負担額軽減制度事業

軽減実施事業所として、利用者負担額軽減制度を継続して実施します。

(2) 大規模災害対策の強化

自然災害発生時に福祉避難所として地域に対して協力し、災害発生時に二次避難所としての施設機能を提供します。

## 3 年間施設整備計画

★ 今年度は施設全面改築を意識しながら、大規模な改修は行わず、最低限度の修繕で経費節減を図って行くよう努力して行きます。

※ 詳細は事業計画書をご一読ください。

| 資金収支計算書(当初予算)      |  |             |
|--------------------|--|-------------|
| 勘定科目               |  | 琴清苑会計       |
| 事業活動収入計①           |  | 359,477,000 |
| 事業活動支出計②           |  | 353,459,000 |
| 事業活動資金収支差額③(①-②)   |  | 6,018,000   |
| 施設整備等収入計④          |  | 0           |
| 施設整備等支出計⑤          |  | 868,000     |
| 施設整備等資金収支差額⑥(④-⑤)  |  | -868,000    |
| その他の活動による収入計⑦      |  | 9,900,000   |
| その他の活動による支出計⑧      |  | 15,000,000  |
| その他の活動資金収支差額⑨(⑦-⑧) |  | -5,100,000  |
| 予備費支出⑩             |  | 50,000      |
| 当期資金収支差額合計⑪(③+⑥+⑨) |  | 0           |
| 前期末支払資金残高⑫         |  | 71,320,922  |
| 当期末支払資金残高⑬(⑪+⑫)    |  | 71,320,922  |